

## 第17回D-Wind Rally『日本ロマンチック街道・DRアラルト 4th-stage』 問題の答え

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	26.82	問題A	武田モーターズ	100%
1CP～2CP	15.91	問題B	18	100%
2CP～3CP	13.35	問題C	8本	100%
3CP～4CP	11.41	問題D	縄文中期	100%
4CP～5CP	12.46	問題E	重力式コンクリートダム	100%
5CP～6CP	11.27	問題F	円周率	100%
6CP～ゴール	2.10	問題G	186.7 km	82%
	93.32	問題H	8番	100%
		問題I	108 km 江戸寄り	45%
迂回コース		問題J	昭和42年(5月8日)	100%
1CP～2CP	19.77	問題K	10周年	100%
		問題L	4番	91%
OD	9.112	問題M	2つ	64%
		問題N	伝馬に与えた塩を盛った石	100%
		問題O	長野(行き)新幹線	100%
		問題P	野球、サッカー	27%
		問題Q	12.95m	100%
		問題R	900mm	82%
		問題S	別所学校野倉派出所跡	100%
		問題X-1	28図	91%
		問題X-2	鎌倉街道	100%

【解説】コース設定:コース作成記風にチョット詳しく解説します。

今回初めてトライして頂いた『MM(ミステリー・マップ)風』、如何だったでしょう？

『MM風』を作成したのは、「参加者の方にコマ図を考える＝コースを作成する」という楽しみを味わってもらえたらと言うのが主旨でした。勿論詳細な地図を購入された方もいらっしゃるでしょうし、カーナビをフルに使われた方もいらっしゃるでしょうね。私としては、地名が判り、主要な交差点(信号)が記載されている地図(例えば、東日本エリアの地図)は、持っていらっしゃるだろうとの前提で、数回のトライ&エラー(ミスコース)をして頂ければ、次のコースが決定できる程度のミステリー度を狙いました。

でも、このDWR18も1発(1日)作成でしたので、果たして次のルートを特定できる問題があるのかどうか、不安を持ちながらの作成でした。

『MM風』は、コース案内の通り、実質1CPがスタートでした。先ず、1CP再スタート後、コマ図5図をどっちに行くのか？ これは、問題Bの「軽井沢観光案内板」全体に散らばったトイレの数を数えてもらう事で、問題Cのある美術館と問題Dの遺跡に気がついてもらい、「案内板」上で向かう方向を特定してもらう設定にしました。私が事前に想定したコース上にある美術館と遺跡が、この案内板に記載されていてラッキーでした。方向が特定できれば、5図の方向は判断できます。またコマ図に踏み切りまで書いてあるのは、こっち方面がくさいと推測も出来ます。『ミステリー』にしたコマ図は、一般的なDRのコマ図を作成する時と同じ様に作成してから、不要な部分を消しましたので、やたら詳しく書かれている方向がくさいと判断できたと思います。よって6図も信号を曲がるのではなく、その先を右折する事が容易に判断できると思います。直進左カーブは道なりですから、もしこのルートでしたら、6図は不要になります。

7図から9図は、問題Bの案内板で特定した方向に向かって進むだけです。8図には、問題Cのル・ヴァン美術館の案内看板がありましたので、特定出来たと思います。6図から2回曲がって、問題Cが出てきたら選んできたルートは、正解と言う事になります。

11図は、問題Eで『11図先にあるダム…』とありますから、ダムへの案内看板があれば容易にコマ図を断定できます。よって、その前の10図は、道先案内として普通に記載しました。

13図は、次の14図に線路が出てきますから、地図で確認するか、一か八か曲がってみてもすぐに判断できたと思います。

16図の『このコマ図は、右折』は、おまけでした。14図、15図があるのでミスコースは無いと思いますが、問題Gが16図に出てきて、『間違い無し』と安心してもらう為のミステリーコマ図でした。

2CP再スタート後の18図、19図がチョット厄介でしたね。18図にもう少し情報を入れても良かったかもしれませんが。ただ、問題Iで19図先に小田井宿があるのが判ります。問題Hの『御代田町GUIDE MAP』で、小田井宿の方向が確認できたと思います。それにコマ図の基本ルール『下から入って、上に出て行く』と言う事と、『直進ならコマ図不要』のルールから、18図のどちらかの信号を曲がって、次の信号も曲がる事が判ります。2CP再スタート後、最初の信号を左折すると次の信号が出てきません。2番目の信号を左折し、次の信号を右折すると、19図が出てこず道なりで問題Iが出てきた筈です。結果、3番目の信号のドン突き左折で、次の信号も左折すると、次の信号右折の19図が出てきます。

20図から先は、問題J、Kしかヒントがありませんが、3CPが小諸グランドキャッスルで、コース案内に懐古園の側と書いておきましたので、方向的には「西」に向かう事は判ります。21図は、右折は方向的に言ってありませんから、左手手前の道に行くか、左手前方の道(優先道路)に行くか。左手手前の道を行くと信号は出てきますが、2つ目の信号では右折しかできないので、21図に戻ってしまいます。よって、左手前方の道が正解となります。22図は最初の信号を右折か左折か迷いますが、左折すると次の信号で左折しかできず、21図に戻ってしまいます。よって、22図は右折です。次の信号は左折しか出来ません。

24図が難しかったでしょうか？ ただ、『24図の後、踏み切り渡って四者択一』のヒントがありますから、23図で踏み切りが見え、鉄道が走っている事が判ったと思います。という事は、23図右折後、何処かの道を左折する事が判ります。出てくる道を順番に左折するしか有りませんが、24図は23図後最初の道(手前に細い道はありますが)ですので、割と簡単に判ったと思います。最初に走られた浅井さんには、ヒントが不十分で迷惑をお掛けしました<(\_)> 踏み切りを渡ってからの4択は、運試しですね。

26図も特に問題なかったと思います。27図も最初に曲がる信号と次に曲がる十字路に「小諸総合体育館」の案内看板がありましたから、特定し易かったと思います。ただ、最初『複合コマ図です』のヒントが抜けていて、最初に走られた浅井さんには、またまた迷惑をお掛けしましたm(\_)\_m

3CP再スタート後の29図の信号は、ドン突きまで書いてある左折方向である事が判ると思います。

30図は、問題Lの布引観音、問題Mの道の駅みまきで、地図上で方向を決めて頂くしかありませんでしたが、特に問題なかったのでは？

34図は、T字路で止まった時に見えない左手前方の道まで書いてあるのは怪しいと、判断できたかも知れませんが、私としては、『問題Mの温泉マークの方向ですよ』と言うヒントを込めて問題Mを設定しました。判って頂いた方いらっしゃいます？ 問題B、H、Mと道が描かれた案内板がにはヒントがある(必ずとは言えませんが)が、今後(必ずあるとは言えませんが)『MM風』を走る時の鍵かも知れませんか。

次のポイントは、36図でした。4CPは海野宿ですから方向ははっきりしています。35図の後、1つのコマ図で海野宿に行きつかなければなりません。ところが、35図先の最初の信号(これが36図)には、『海野宿直進』の看板がありました。これに惑わされた方が多かったのでは？ あの信号を直進すると、どうしても2回曲がらないと海野宿に行けませんし、4CPの写真の方向に進入できませんので、結果的にはあの信号が36図と判断できたと思います。

38図、39図は、問題Oで断定するしかありません。写真で見ると結構大きな橋だと判ります。となると高速道路か新幹線か？ 新幹線かな？と断定できますね。37図の後、川沿いに走る道を探す事になります。

続いて40図。これは、5CPの自然運動公園の方向を掴むしかありません。自然運動公園が地図に載っていないと全然判らないので、ヒントとしてコース案内に『長野大学近くの……』と書いておきました。気がついて頂けました？ その後はコマ図に従い、5CPに辿り着けたと思います。43図は『ミステリーマップ』にしても良いようなコマ図だったと思います。実際その場に行くまで、少し不安がらせるためのコマ図でした。

5CP再スタート後の44図は、コマ図の書き方でこっちが怪しいと断定できたかも知れませんか。少し走ると問題Qの大きな鳥居が見えたので、すぐに確信できたと思います。

その後は、46図の「右か左か」だけですから、問題なく走行して頂けたと思います。

どうでしょう、皆さんが書かれたコマ図と、私が作成したコマ図とは合っていたでしょうか？ またコース作成の楽しみも少しは味わって頂けたでしょうか？

#### 【解説】 距離

9図及び10図先の土砂崩れによる通行止めは、影響なかった様です。迂回路を走られた方はいらっしゃいませんでした。ただ、開催期間後半に11図先の湯川ダム手前が工事通行止めになってしまいました。歩測または推測された方の減点が大きかった様です。田崎さんも恐らく通行止めの影響での大量減点と思われる。この区間計測不可申請して頂いた垣谷さんは、規則書の通り通過者の最大減点(但し、田崎さんの減点は除きました)とさせて頂きました。

MM風のため、違うコースを走られると大量減点になる心配が有り、各区間の最大減点を決めておけば良かったかなと思ったのですが、通行止め以外の区間では、ほとんど他のDWRと同じような傾向の誤差ですので、心配無かった様です。当たり前ですよ、決められたルートでないとい次に進めない訳ですからね。

	<p>【解説】 クイズ  今回のクイズは、道先案内のためのクイズでしたので、特に解説は不要かも知れませんね。</p>
A	地図の中になく、右下の枠囲みの中に答がありました。
B	コース解説の通り、この看板を満遍なく見て頂くための問題でした。何の引っ掛けもありません。
C	これも素直な問題です。某PDccQRのバス停問題とは違い、素直な数え問題でした(笑)
D	説明板を見れば簡単。コース確定用問題でした。
E	これもコース確定用問題で、説明板を見れば簡単でした。
F	<p>復習問題でした。確認を忘れた方はいらっしやらなかったようですね。DWR恒例の予習復習問題もそろそろ模様替えが必要でしょうか？</p> <p>湯川ダムの総貯水量は、340万トン(=340万m<sup>3</sup>)。沢山池の総貯水量は、1082千m<sup>3</sup>。  よって、<math>3400000/1082000=3.14</math>となり、『円周率』に近い値です。</p>
G	説明板が消えかかっている、見難かったかも知れませんね。全走行距離は、1875071.9kmで、走っていた期間は、昭和18年9月29日～46年3月29日で、10044日間でした。
H	これも、次のコースを確認するための問題でしたので、簡単でした。
I	<p>少し厄介な計算問題だったでしょうか？ 江戸より「40里14町」、京へ「95里8町」と書かれていましたから、江戸から京まで「135里22町」と判ります。中間点は「67.5里11町」=「67里29町」(1里=36町)ですから、「27里15町」江戸寄りです。後はkmに換算するだけです。</p> <p>隣にあった小田井宿の説明に、小田井宿の長さが「7町23間(805m)」とありましたので、1町=60間ですので計算すると、1町は、109mになります。【<math>805/(7*60+23)*60=109</math>】  よって、<math>109m \times (27 \times 36 + 15) = 107583m = 107.583km</math> 四捨五入すると108kmとなります。</p>
J	仏舍利塔の側にあった石碑の裏に答えがありました。
K	これもルート確定用問題でしたから、簡単でしたね。
L	これは、DWRには珍しく、体力問題でした。本当はもっと上まで行きたかったのですが、限界でした。それが証拠に問題の写真がピンぼけです…(´_`;) ;
M	これも、ルート確定用問題でしたが、何故か「1つ」と言うお答えの方が何人か…。道路沿いに1つ、建物(明神館)に1つありました。皆さんの走行日を見る限り、途中で消されてしまった事は無いようです。
N	宿場跡らしい問題でした。
O	これも、次のコースを確認するための問題でしたので、簡単でした。
P	これは、迷われた方が多かったですね。野球、サッカーは明らかにプロリーグなのですが、バレーボール(Vリーグ)とバスケットボールが、プロリーグなのか否か？ バレーとバスケットは、プロ契約している選手はいるのですが、リーグとしてはプロ化していません。よって、野球とサッカーだけが正解です。
Q	これも、次のコースを確認するための問題でしたので、簡単でした。看板の文字が薄くて見にくかったかも知れませんね。
R	この問題は、答えがどこにあるのか検討がつかない設定でした。コース上のどこかに看板が出てこないか探しながら走られたでしょうね。答えは、問題Fで出てくる沢山池のダムの説明板にありました。問題Fを解くときに簡単に見つけられるかなと思ったのですが、如何だったでしょう？
S	これも、簡単でしたね。派出所と言っても警察ではありません。念のため(笑)
X-1	場所は、28図を右折して、しばらく先の左カーブを曲がった先の右手にあった建物の壁にありました。結構壁全体に描かれていたので、見つけ易かったと思います。
X-2	場所は、50図先すぐに左手にありました。ギリギリまで出てこないで、チョット不安になりかけた時に出てきて、安堵感が大きかったのではないのでしょうか？